

## ハウスガードシステム！ 「緑の柱」で建てる家

「ハウスガードシステム」聞きなれない言葉ではないでしょうか？ 加圧注入による防腐防蟻処理メーカーの(株)コシイプレザービングが提供している住宅の20年保証システムです。

住宅の耐震性は新築時の強度に基づいて考えられています。耐震強度は筋違いや土台などの構造材で構成される耐力壁によって計算されます。これらの構造材が腐朽や蟻害、材寸法の目減りにより十分な強度を維持できなくなったら、耐震性は損なわれ、「住む人の安全」は確保されません。「長寿命住宅とは住んでいる期間中、安心・安全を確保できるものであるべきだ」というコンセプトで、(株)コシイプレザービングが展開しているのが「ハウスガードシステム」です。

具体的には、壁の中や床下など後からの点検や補修が難しい、柱・間柱・筋違い・土台・大引・根太等に寸法安定性(DS処理)と防腐防蟻効果の持続性の高い薬剤(ACQ)を加圧注入することで住宅の強度を維持するとともに床下からの白蟻侵入を防ぐために、10年目に床下のみを点検補修することで20年間の保証(住宅全体の白蟻・腐れ被害に対し最高300万円)を付けたものです。

1F梁・桁より下側にある構造材を加圧注入処理して使います。寸法安定剤が含まれている為、生材を使ってもボルトの緩みなどはありません(寸法変化はKD材と同程度です)。

また、現しで使う化粧材をDS処理(無色透明・防腐防蟻効果無)する事で割れの少ない状況で使うことが可能となります。

長い目で見れば、KD材を使うより若干のコストアップでもハウスガードシステムの家づくりによる県産材の活用の方が得策ではないでしょうか？

### 【情報】

「森のサバイバル体験活動」が開催されます

日時 平成25年11月24日(日) 10:00~15:00

場所 鹿児島県環境の森(鹿児島市花尾町)

主催 特定非営利活動法人 森と木の研究所

参加料 無料 募集 5家族20名程度

申込先 TEL Fax 099-264-1883 森と木研究所

Email: [moritoki@cocoa.plala.or.jp](mailto:moritoki@cocoa.plala.or.jp)

「消費税率アップ前の準備ガイド」講習会が開かれます

日時 平成25年11月26日(火) 18:30~20:30

場所 かがしま県民交流センター 大研修室1(3F)

講師 梶 真二郎 税理士

申込先 鹿児島法人会 TEL099-239-3655 Fax224-4822

### 【定休日】

11月は3, 9, 10, 16, 17, 23, 24, 30日となります

12月は1, 8, 14, 15, 22, 29, 30, 31日となります

宜しくお願いします。

(お問い合わせは、お客様サービス係の東野まで)

ハウスガードシステムの家は…  
**シックハウスの原因とならない安全な家。**

3

ハウスガードシステムの防蟻防蟻剤(マイトレックACQ)の生成剤  
緑 塩化ベンザルコニウム

シックハウス症候群のように、家が健康を害する原因となつては、安心して住むことはできません。ハウスガードシステムの家は、技術や稼働時に安全が確保されているものを使用しています。また、シックハウス症候群の原因となる物質は全くありません。

住む人の健康を守ります。  
ハウスガードシステムの緑の柱は、人の健康を害するような影響をおよぼしません。ハウスガードシステムでは国の基準の1/10にハスガキや杉を乾燥させる安全な方法を採用しています。

施工の時の安全も考えています。  
防蟻施工の時に、ハウスガードシステムの家は、床下や床下に薬剤が飛び散らないように、新しい技術を採用しています。

さらに住んでいる間に必要になる再施工時の安全も考えています。  
また、本家は「緑の柱」を使用していますので、メンテナンスフリーで再施工は必要ありません。次に、床下の防蟻施工は必要箇所だけに無駄のない施工を行います。住んでいる間に行う防蟻施工から、少ない回数で、また、薬剤をまき散らさないように考えています。

加圧注入処理住宅のVOC測定試験結果 (鹿児島大学衛生環境学研究所 環境管理研究室にて試験を実施)

加圧注入処理住宅にて、マイトレックACQ塗布部分の気中濃度を測定した結果、加圧注入処理木材から気中濃度分の揮発は認められませんでした。

- 気中濃度の測定は4部を測定
- 測定対象 A・B・C部=竣工直後 D部=2年
- 測定時期 2022年8月(A~C部)、2022年11月(D部)

5

(使われている材料は無害です)